

2009年3月期 第1四半期 決算説明会

The logo for CASIO, featuring the word "CASIO" in a bold, blue, sans-serif font with a registered trademark symbol (®) to the right.

カシオ計算機株式会社

2008年7月30日

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

2009年3月期 1Q実績・中間・通期決算予測

単位:億円

連結	09 / 3月期					
	第1四半期	増減率	中間期	増減率	通期	増減率
売上高	1,160	2.5%	2,850	3.2%	6,300	+1.1%
営業利益 利益率	42 3.6%	+236.9%	200 7.0%	+45.5%	470 7.5%	+24.5%
経常利益 利益率	55 4.7%	+423.6%	170 6.0%	+61.2%	410 6.5%	+32.2%
当期利益 利益率	39 3.4%	+85.6%	95 3.3%	+73.5%	230 3.7%	+88.7%

第1四半期売上・営業利益の概況

2007年1Q

2008年1Q

売上: 1,191億 1,160億 (30億)

エレクトロニクス機器: + 24億

デバイス・その他: 54億

2007年1Q

2008年1Q

営業利益: 12億 42億 (+ 29億)

エレクトロニクス機器: + 12億

デバイス・その他: + 19億

第1四半期の概況

携帯電話

- ・国内は、auでNo.1堅持
W53H(有機EL搭載薄型ワンセグ)、W61CA(5.1メガ防水ワンセグ)販売好調
- ・W-CDMA端末と海外向け新製品の開発も順調に推移

デジタルカメラ

- ・国内、海外ともに計画どおり推移
- ・EX-F1のラインアップ拡充に向けて開発順調に推移

電子辞書、時計

- ・高収益性を継続

デバイス

- ・不採算事業譲渡で収益性改善

今後の事業戦略

電子辞書

- ・高付加価値新製品の販売拡大
学習向けユーザーの更なる拡大、海外市場の本格化

時計

- ・メタルアナログ・電波時計の拡大
6局電波受信機能モデル拡充

デジタルカメラ

- ・新しい競争軸で商品ラインアップ強化
EX-F1技術をベースにしたラインアップ展開

携帯電話

- ・安定的な利益体質の構築
国内：au内シェアアップ、W-CDMA端末の下期販売開始
海外：ベライゾン向け販売強化

セグメント別売上・営業利益

<ご参考>

単位:億円

連 結	09 / 3期 (53期)		
	第1四半期 実績	上期	通期
売上高			
コンシューマ	444	1,140	2,420
時計	187	430	900
MNS	246	750	1,800
情報機器	88	220	460
デバイス	131	210	440
その他	64	100	280
合計	1,160	2,850	6,300
営業利益			
エレクトロニクス機器	47	231	525
デバイス・その他	10	1	5
消去	15	30	60
合計	42	200	470

END